

英語解説

No.1

1 (放送による検査)

- (1) ア. ケンは昼食に 2 個のハンバーガーとオレンジジュースを取りました。  
どの絵がこれを示していますか。 (→3)
- イ. これはある仕事に対する言葉です。その仕事は人々の歯を世話する仕事です。  
その言葉はどれですか。 (→4)
- ウ. メアリーは午後 3 時に彼女の友人に電話をしましたが、彼女は家にいませんでした。  
メアリーは彼女の友人のお母さんに「私は 4 時に彼女にもう一度電話をします。」  
と言いました。どれが彼女の伝言を示していますか。 (→2)

- (2) タケシは去年の 10 月に大阪に修学旅行に行きました。彼のお気に入りには場所は大阪城でした。それは大きく、美しいです。彼はその写真をたくさん撮りました。それから、彼と彼の友人は大阪城を出発し、駅の近くの多くのお店やレストランに行きました。彼らは有名な食べ物を食べることを楽しみました、そして、タケシはそこで彼の弟に T シャツを買いました。タケシが家に帰ったとき、彼は家族に写真を見せ、修学旅行についてたくさん話しました。彼はいつか家族と一緒にそこを訪れたらいいなあと思っています。

- ア. タケシは去年の 10 月に大阪に修学旅行に行きましたか? (→1)
- イ. タケシは旅行中何をしましたか? (→3)
- ウ. タケシは何をしたいと思いますか? (→4)

- (3) ア A: あなたのお母さんの作ったケーキはとてもおいしいです。  
B: もう少しいかがですか。 (→2)
- イ A: あなたはとても上手にピアノを弾きますね。  
B: どうもありがとうございます。  
A: あなたはそれをどのくらいやっているのですか。 (→1)

- (4) 私は 2 匹のネコを飼っています。私は犬も好きです、だから私は犬を飼いたいと思います。あなたはネコと犬のどちらの方が好きですか。

2

メグ :	私は自由時間についての調査をしました。私たちの学年には 120 名の生徒がいます。ア (私はそれぞれの生徒に 2 つの質問をしました。)
ポール :	どんな質問をしたのですか?
メグ :	最初の質問は「一週間にどのくらいの自由時間がありますか?」でした。「3 時間」と答えた生徒の数は 60 名でした。
ポール :	わかりました。2 番目の質問は何でしたか?
メグ :	「あなたが普段自由時間にすることは何ですか?」でした。表を見てください。ここでは 55 名の生徒が音楽を聴き、32 名の生徒が買物に行くことがわかります。
ポール :	この 7 名の生徒は何をしますか?
メグ :	彼らは読書をします。これについてあなたはどのように思いますか?

- (1) ア～ウ 全訳・解答参照

- (2) 解答参照

- (3) (模範解答例 1 : 和訳)

読書をすることは重要です。私たちはそれらから多くのことを学ぶことができます。私たちはもっと多くの本を読むべきです。

- (模範解答例 2 : 和訳)

私はやるべきことがたくさんあります。だからあまり自由時間がありません。読書をするのは難しいです。

3

こんにちは、サム。 僕はクラス新聞の記事を書くつもりです。君は 6 か月間青森に滞在しています。だから私はあなたにここでのあなたの生活について聞きたいと思っています。いいですか? ユウジ
---

こんにちは、ユウジ もちろんです。僕は君の質問に答えるつもりです。 サム
--

ありがとう。僕の最初の質問は “”

ユウジ

はい。僕はここでの生活をとても楽しんでます。僕は青森が好きです。[ A ] 例えば、多くの山や湖があります。僕は夏休み中にホストファミリーと一緒に人気のある湖へ行きました。それはとてもきれいでした。他にも青森の好きなところはたくさんあります。

サム

それを聞いてうれしいです。

ユウジ

もちろん。青森は海に囲まれています。だからたくさんの種類の海産物を食べることができます。また、皆、僕に親切です。しかし、ひとつ心配事があります。青森の冬はどうですか？

サム

しかし、たくさんの楽しいすべきことがあります。例えば、僕たちはスキーや他の冬のスポーツを楽しむことができます。僕たちは雪合戦をすることもできます。君もここでの冬を楽しんでくれるといいなと思います。

[ B ] Thank you.

ユウジ

(1) 解答参照

- (2) 1. 僕は良い記事を書けるでしょう。  
2. 僕は将来青森を訪れたいと思っています。  
3. 僕たちは夏休みを楽しむために山へ行くべきです。  
4. 君はもうすぐ青森についての記事を書かなければなりません。  
5. ここにはたくさんの美しい場所があります。  
6. 君は夏に他のスポーツをすることができます。

4 私たちが数学を勉強する時、数学の記号を使います。そのうちの二つはプラスの記号とマイナスの記号です。昨日私は書店で数学の記号についての本を見つけ、家でそれを読みました。私はその本に書かれたプラスの記号とマイナスの記号についての話をしたと思います。

プラスの記号はラテン語の言葉 “et” から来ています。それは “and” を意味します。500 年以上前、ある科学者が “et” という言葉を省略し、彼の本の数式に “t” だけを書きました。多くの人々はその本を読み、記号としての “t” の使い方を気に入りました。だから彼らもそれを使い始め、プラスの記号として人気になりました。

マイナスの記号はどうでしょうか？昔、船で働いている人々は樽に水を保存していました。彼らが樽から水を使うとき、樽からどのくらいの水がなくなったのかを示すために樽に短い線を引きました。すぐに人々は彼らが何かを失ったことを意味するためにこの短い線を使い始め、それがマイナスの記号となりました。

私はこれらの記号は素晴らしいと思います。世界中の皆がそれらを使っています。たとえもし私たちが同じ言語を話していなくても、私達は一緒に勉強し、考えを共有することができます。私は他の記号がどこから来たのかについても勉強したいと思います。

(1) 全訳・解答参照

- (2) 1. いつユウジは書店で数学の記号についての本を見つけましたか。  
2. ラテン語の “et” は何を意味しますか。  
3. たとえもし私たちが同じ言語を話していなくても、私達は数学の記号を使って何をすることができますか。

(3) 解答参照

5 ジャックはアメリカの高校生でした。彼と友人たち、トムとピーターは、科学部に入っていました。彼らは毎日放課後理科室に行き、一緒に科学の勉強をしました。

ある日の午後、ジャックは家で新聞を読み、おもしろい記事を見つけました。それはある科学者についてでした。その科学者は新しい材料を作りました。記事の中でその科学者は言いました。「この材料は “自己修復材料” と呼ばれています。たとえ損傷したとしても、それはより柔らかくなり元の形に戻ります。だから私たちはそれを修理したり、取り替えたりする必要がありません。もしこれを実用化できれば、私達はそれを多くのものに使うことができます。」

次の日、トムとピーターは理科室に行きました。ジャックはすでにそこにいて、彼らを待っていました。すぐに 3 人はその新しい材料について話し始めました。「この材料は素晴らしい。それがどのように作られているのかについてもっと知りたい。」とピーターは言いました。「僕たちはそれを建物や車、そして飛行機に使うことができる。ほかの多くの科学者たちが僕たちの生活をよりよくするために何かしてくれるといいな。」とトムは言いました。「僕たちだっていつか僕たちの生活をよりよくすることができるよ。」とジャックは言いました。「う～ん、難しいと思うよ。僕たちにはできないよ。」とトムは言いました。

ジャックが言いました。「僕たちだってできると思うよ。2 か月前、僕はある本を読んだんだ。その本で、僕は温室効果ガスが僕たちにとって大きな問題だと学んだ。でも僕たちはそのガスでプラスチックを作ることができる。僕はそれを作りたい。だから僕は温室効果ガスで実験してみたんだ。でもすごく難しく、成功しなかったよ。」「あきらめたの？」とピーターは聞きました。

ジャックが言いました。「あきらめようと思ったんだけど、あの記事の科学者の言葉が僕を変えたんだ。その記事で、彼はこうも言っていた。“私はその材料について 10 年以上も研究してきた。実験は何度も失敗したが、何度も挑戦した。幸運にも、私はこの材料を作ることができたが、解決すべき問題がいくつかある。私はその材料の研究を続けるつもりだ。”彼はすばらしい科学者だが、彼でさえ最初は成功しなかった。僕はもう一度実験に挑戦してみたいんだ。」

ピーターは言いました。「そうだね、ジャック。僕も君と一緒に実験するよ。」トムもいいました。「一緒にやろう。僕たちは素晴らしい科学者になれるよ！」彼らは皆笑っていました。

- (1) ア. ジャックは高校生で、
1. 科学を勉強するためにアメリカに行きたがっていた。
  - 2. 毎日放課後彼の友人たちと一緒に科学を勉強していた。**
  3. 学校でアメリカについての新聞を読んだ。
  4. 毎日友人たちと一緒に家へ帰った。

- イ. ある日の午後、ジャックが見つけた記事は
1. 彼の学校の面白いクラブについてだった。
  2. 彼の友人たちが以前話していた科学者についてだった。
  - 3. ある科学者によって作られた新しい材料についてだった。**
  4. かれの友人たちが修理した柔らかい材料についてだった。

- ウ. 次の日、ジャックとトムとピーターは理科室で話していて、
1. 彼らはその科学者を待っていた。
  - 2. ピーターはどのようにしてその新しい材料が作られているのかに興味があった。**
  3. トムはその新しい材料を建物や車や飛行機に使った。
  4. ジャックはその新しい材料を作るための実験に成功した。

- エ. 2 ヶ月前、ジャックがある本を読み、学んだことは
1. どのようにして人々がプラスチックで新しい材料を作るかであった。
  2. あるすばらしい科学者が温室効果ガスを作りたがっているということだった。
  3. プラスチックを使うことは科学者たちにとって大きな問題だということだった。
  - 4. 人々が温室効果ガスでプラスチックを作ることができるということだった。**

(2) 全訳参照

- (3) トムは彼と彼の友人たちは人々の生活のために役に立つことをできないと思っていたが、ジャックはできると思っていた。ジャックはある科学者の仕事に感動し、トムとピーターに彼が何をしたいのかを話した。トムとピーターは彼を信じた。だから彼らはジャックを手伝うことに決めた。